



湊地区社会福祉協議会 みんなの広場



今年も楽しく「かき餅束ね」

毎年恒例、湊地区の1月全体デイホーム行事で「かき餅束ね」を開催しました。

デイホーム当日の4日前から協力員の方々とは餅米洗いから始まり、餅つき、餅切りと準備して、えび、大豆、青のり、ごま、こんぶの5種類のかき餅を袋詰めし、当日を迎えました。毎年参加されている利用者の方も多く、3本に束ねた藁にかき餅をはさみながら、慣れた手つきで編み上げていきます。初めてされる方なども、周りの人に聞きながら楽しそうに編み上げていました。

せっかくなのできれいに編み上げたかき餅ですが、つるす間もなく、「帰ったらオーブントースターで焼いて食べると美味しいぞー」と言う声も聞こえ、会場がおしゃべりと笑い声で包まれています。

準備には時間がかかる「かき餅束ね」ですが、利用者の方はこの時期の行事を楽しみにされている方も多く、これからも続けていきたいと思えます。

湊地区専任職員 橋本 晴美

森田地区社会福祉協議会 つるかめの会



チョコデコレーションお菓子作り

森田地区自治会型デイホームの「つるかめの会」(石盛ふれあい会館会場)は毎月第三水曜日に集まっています。毎回、この日を楽しみにして下さっていて、12月にはクリスマスに向けてデコレーションお菓子作りをしました。

お菓子の「カプリコ」を土台に、コーン菓子や色とりどりのチョコをトッピングして、最後にもみの木の葉をつけて出来上がりです。とても簡単でしたが、何をのせようかと細かい作業にワクワク・ドキドキでした。最後にきれいにラッピングをして完成しました。

「孫にプレゼントしようかしら」「クリスマス当日までとっておきたいわ」等のお声もいただき、笑顔いっぱい「つるかめの会」でした。ぜひまた行いたいと思います。

森田地区専任職員 矢城 範子